

まかせて介護 みんな笑顔のはなぞの園

~ The nursing home "Hanazono garden" is always full with smile places. ~

足湯 はじめます



お米から生まれたライスパワーによる足湯を計画中！冷え性・不眠にも効果的です。これからの季節、菖蒲湯やよもぎ湯もお楽しみください。

料理人の作る昼食は京風の味で、美味そうな匂いに皆様の食も進みます。

お家から一歩外に出て“はなぞの園デイサービス”にいらっしやいませんか？

見学もお待ちしています。



春到来！新メンバーも加わり、皆様が笑顔で健康に過ごせるよう支援させていただきます。

デイサービス

卒園 おめでとう



月1回来園して明るく・楽しく・笑顔をふりまいてくれた今里保育所の子供達に今までの感謝とこれからの応援の気持ちを込め、卒園祝いをプレゼント。

4月から新一年生！がんばれ！！

はなぞの園だより
三好迪

【今号の題字】



三好 迪様
毎日デイサービスを利用していただきます。食事は体に気遣っていただき、とても美味しくペロッと食べてしまえます。水彩画等、私の芸術センスが光るレクリエーションもしていただき、とても楽しみにしています。

「人と人との絆・連携を」

花園西部自治会長 溝渕 正臣 様



本年二月に二つの自治会で、自主防災会が主となり老人クラブが共催で合同防災訓練を実施しました。合同実施は初の試みでした。高松市北消防署員の御指導のもと、約八十名の会員が三班に分かれて訓練を行いました。その三班は、「土のう作りやロープワーク、AED使用などの訓練班」、「女性中心のしっぽくうどん作りなどの炊き出し班」、そして《高齢者対象の「防災・減災の心得」の講話と介助などの訓練班》でした。今回は若者と、はなぞの園から二名の介護支援専門員の参加もあり、共に活動を通して人と人との絆を深めることができました。特に、はなぞの園の方々には私たち地域行事でも大変お世話になって心強く思っています。

防災については、自分の身は自分で守る「自助」、近隣の者がお互い助け合う「共助」、県や市などの行政による「公助」の三者の力が重要ですが、その割合は七対二対一と言われ、「自助・共助」の重要さを再認識したいものです。南海トラフ巨大地震が発生する確率が高く予想され、私たちの高松・花園地区においても災害に対する備えをしなければいけません。

こうしたことから、今後においても防災に関して、自治会員のみなならず近隣の施設や企業の方々とも連携を深め、「自助・共助」の精神を一層高めて、安全・安心な町づくりに努めたいものです。

平成28年 初夏号
社会福祉法人 花園福祉会
特別養護老人ホームはなぞの園
広報誌編集委員会
高松市上福岡町2004-1
TEL087-837-0006
FAX087-837-0010
<http://www.hanazono.or.jp>

絵手紙ありがとうございます



第20回
はなぞの園祭り
9月11日(日)
開催決定!



詳細については後日発表します。
お楽しみに♪